

## カプセル剤の保存方法



- カプセル剤は湿気を避け、しっかりふたのできるボトルで保存して下さい。
- 家の外(学校、旅行先など)で服用するために別の容器に入れて持ち運ぶ場合には、しっかりと封のできる容器に入れて保存して下さい。

## ご自身の判断でお薬の量を変更しないで下さい

体調がよくなったと感じたり、あるいは副作用の症状が重い場合でも、ご自身の判断で、**お薬の服用をやめたり、お薬の量を減らさない**で下さい。お薬の服用をやめると、発作の症状が悪化したり、てんかん重積状態となる可能性があります。



**お薬を服用していて、何かお気づきの点がありましたら、担当医師・薬剤師に相談して下さい。**

医療機関名

Meiji Seika ファルマ株式会社

DC002602 ©  
(AI)  
改訂:2019.9

# ディアコミット®を服用されている患者さんのご家族へ

監修 岡山大学名誉教授 大塚 頌子 先生

## ディアコミット®の服用方法

ディアコミット®は、**1日2～3回に分けて食事中あるいは食直後**に服用します。

月 日 ~ 月 日

朝

### ドライシロップ

全量を服用する  
分包数

分包250mg( )包

分包500mg( )包

### カプセル

( )カプセル服用

用量調整する場合の  
服用量

分包250mg1包を水10mLに  
溶かしたうち( )mL

分包500mg1包を水20mLに  
溶かしたうち( )mL

昼

### ドライシロップ

全量を服用する  
分包数

分包250mg( )包

分包500mg( )包

### カプセル

( )カプセル服用

用量調整する場合の  
服用量

分包250mg1包を水10mLに  
溶かしたうち( )mL

分包500mg1包を水20mLに  
溶かしたうち( )mL

夕

### ドライシロップ

全量を服用する  
分包数

分包250mg( )包

分包500mg( )包

### カプセル

( )カプセル服用

用量調整する場合の  
服用量

分包250mg1包を水10mLに  
溶かしたうち( )mL

分包500mg1包を水20mLに  
溶かしたうち( )mL

※ドライシロップの飲ませ方は中面をご覧ください。

ディアコミット®はドラベ症候群に適応を持つ 抗てんかん薬です。

ドラベ症候群によるてんかん発作の治療 においては、担当医師の指示にしたがって、お薬をきちんと服用することが 大切です。



ディアコミット®には、**ドライシロップ分包250mg・500mg**と、**カプセル250mg**があります。

## ドライシロップの飲ませ方



ドライシロップは、プラスチック容器などを用いて**1包(250mg)を水約10mLによく混ぜます(1包500mgの場合は水約20mL)**。服用毎に1回分ずつ水によく混ぜて、**残ったお薬は、必ず廃棄して下さい。**

昼の服薬を家以外で行う場合でも、その都度調製するようにして下さい。学校などでは先生に相談しておくといでしょう。

### 溶かし方

#### <125mgの場合>

→1包(250mg)を水10mLによく混ぜて、1/2量(5mL)を服用

#### <50mgの場合>

→1包(250mg)を水10mLによく混ぜて、1/5量(2mL)を服用

※125mgまたは50mgの場合でも、必ず1包(250mg)全量を水10mLによく混ぜて、必要量を服用させて下さい。残ったお薬は、必ず廃棄して下さい。



プラスチック容器などでドライシロップ(250mg)に対し、水10mLを入れ、よく振り混ぜてから、必要な量を飲ませて下さい。

## 飲み合わせの注意



ディアコミット®は、**緑茶や紅茶、コーヒー、コーラ、チョコレート(ココア)などカフェイン**を含む食品と一緒に摂ると、カフェインの作用が強くなり、眠れなくなったりするおそれがあるため、ドライシロップをこれらに混ぜて飲ませたり、カプセルと一緒に飲ませたりしないで下さい。牛乳やフルーツジュースなどには混ぜて飲んでも構いません。



## 飲み忘れた場合



飲み忘れた場合は、**気がついた時点で飲み忘れた時の1回分のお薬**を飲んで下さい。その場合も、空腹時は避け、少しでもいいので**何か食べてから服用して下さい**。ただし、その際もチョコレートなどカフェインを含む食品と一緒に食べさせないで下さい。

また、次の服用までは**4時間以上の間隔**をあけて下さい。

外出する際に使うバッグなどに、あらかじめ予備のお薬とあわせて軽食を入れておくといでしょう。

